

いまがんを考える2013

— 個別化治療、医療経済をめぐって —



日時 平成25年2月9日(土)、10日(日)

会場 ロイトン札幌 札幌市中央区北1条西11丁目
tel: 011-271-2711

・・・2月9日(土)・・・

・・・2月10日(日)・・・

13:30～ 開会挨拶 小林 博(公益財団法人札幌がんセミナー 理事長)
代表世話人挨拶 秋田 弘俊(北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野 教授)

Session I 個別化治療

- 13:40～ 肺癌治療におけるS-1の役割
—2つの国内第Ⅲ相試験LETS STUDY & CATS TRIALから—
演者 酒井 洋(埼玉県立がんセンター呼吸器内科 科長兼部長)
座長 磯部 宏(KKR札幌医療センター腫瘍センター センター長)
- 14:05～ 質疑
- 14:20～ 卵巣がん治療の最前線
演者 勝保 範之(日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科 教授)
座長 加藤 秀則(独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター婦人科 統括診療部長)
- 14:45～ 質疑
- 15:00～ 肺癌術後補助化学療法—最近の話題
演者 水野 伸匡(愛知県がんセンター中央病院消化器内科 医長)
座長 加藤 淳二(札幌医科大学医学部内科学第四講座 教授)
- 15:25～ 質疑
- 15:40～ コーヒーブレイク
- 16:00～ 大腸がん補助化学療法の今～個別化を目指して～
演者 石黒めぐみ(東京医科歯科大学大学院応用腫瘍学講座 特任助教)
座長 高橋 昌宏(北海道厚生連札幌厚生病院 副院長)
- 16:25～ 質疑
- 16:40～ 遺伝子多型による抗がん薬の副作用予測
演者 安藤 雄一(名古屋大学医学部附属病院化学療法部 教授)
座長 大崎 能伸(旭川医科大学呼吸器センター 教授)
- 17:05～ 質疑

特別講演

- 17:20～ Evolving Standards of Care in Lung Cancers; Impact of Biomarkers
演者 Keunchil Park (Division of Hematology/Oncology, Department of Medicine
Samsung Medical Center Sungkyunkwan University School of Medicine Seoul, Korea)
座長 秋田 弘俊(北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野 教授)

18:00～ 懇親会

Session II がん予防の社会評価

- 9:00～ 胃がん予防の費用対効果
演者 浅香 正博(北海道大学大学院医学研究科がん予防内科学講座 特任教授)
座長 玉腰 暁子(北海道大学大学院医学研究科予防医学講座公衆衛生学分野 教授)
- 9:25～ 質疑
- 9:40～ 肺がん予防対策の経済評価
演者 祖父江友孝(大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座環境医学教室 教授)
座長 森 満(札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 教授)
- 10:05～ 質疑
- 10:20～ 所得格差と健康格差
演者 近藤 尚己(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻疫学保健学講座
准教授)
座長 岸 玲子(北海道大学環境健康科学研究教育センター 特任教授)
- 10:45～ 質疑
- 11:00～ ケアサイクルから見たがん診療:医療のパラダイムシフトの典型
演者 長谷川敏彦(日本医科大学大学院医学研究科医療管理学教室 主任教授)
座長 半田祐二郎(北海道医療大学大学院教育開発センター国際保健学 教授)
- 11:25～ 質疑
- 11:40～ がんを持つ人へのケアにおける家庭医の役割:国民の求める医療制度改革とは?
演者 井伊 雅子(一橋大学国際・公共政策大学院 教授)
座長 長瀬 清(社団法人北海道医師会 会長)
- 12:05～ 質疑
- 12:20～ 閉会挨拶 高橋 昌宏(北海道厚生連札幌厚生病院 副院長)